



日本赤十字社

京都第一赤十字病院

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

# ハル

泉山先生  
俊朝

京都第一赤十字病院より



人道と奉仕の赤十字精神に基づき、  
患者さまにとって安心できる  
適切な医療を行います。

## 秋号

2014年10月発行

vol. 54

### Contents

|               |     |
|---------------|-----|
| 皮膚科のご紹介       | 2,3 |
| 小児循環器専門外来のご紹介 | 4,5 |
| 管理棟竣工のお知らせ    | 6   |
| お知らせ          | 7   |

各医療機関がレセプトを含む情報を提出し、病床が担う現在の医療機能(高度急性期から慢性期まで4区分)と将来の方向性を病棟単位で報告する病床機能報告制度が10月1日から始まりました。都道府県はこれらの情報を活用して、医療需要や医療提供体制などの地域医療ビジョンを策定し実行するようです。4月の診療報酬改定の柱であった医療機関の機能分化と在宅医療の推進と連動しています。当院はこれまでもそして今後も高度急性期病院として、がんを含む急性期医療に邁進していきますが、地域の

医療／介護施設との連携システムを見直し柔軟に対応していく必要があります。高齢者の救急医療やがん医療も、緻密な連携で実践していかなければなりません。

管理棟が完成し、改築工事も駐車場(2015年10月完成予定)を残すだけとなりました。今しばらくご不便をおかけいたしますが、これからも安全で質の高い医療を提供できるよう精進してまいりますので、宜しくお願い申し上げます。

京都第一赤十字病院 副院長

吉田 憲正



# 皮膚科のご紹介

皮膚科部長 永田 誠

## 特 色

アレルギー性疾患から炎症性角化症、自己免疫性疾患、感染症、皮膚腫瘍に至るまで、すべての領域の皮膚疾患を診療しています。特に入院を必要とする重症の皮膚疾患と皮膚外科疾患の診療に力を入れています。当科は京都府南部地域(京都駅より南)において、皮膚悪性腫瘍を積極的に診療している唯一の病院です。また同様に京都府南部地域において、天疱瘡など自己免疫性水疱症、重症薬疹、壊死性筋膜炎などの全身管理を必要とする疾患を積極的に診療している、数少ない病院です。

また地域医療支援病院として、地域で開業されている先生方からの皮膚にかかわる基本的な相談や、紹介患者さんを診療することを重視しています。今後とも地域の医療施設と連携をとりながら、地域医療の向上に努めたいと考えております。

## 診 療 内 容

皮膚悪性腫瘍の診療では、日本皮膚悪性腫瘍学会の「皮膚悪性腫瘍診療ガイドライン」に基づき、患者さんの希望を考慮しながら、腫瘍切除やリンパ節郭清、植皮などの皮膚外科手術、抗がん剤治療、放射線治療、ナローバンドUVB療法などをおこなっています。(写真1～5)



特に悪性黒色腫などの皮膚癌に対して「RI法とICG蛍光色素法を併用したセンチネルリンパ節生検」を行っています(写真6,7)。

(写真6) センチネルリンパ節生検・術前



(写真7) センチネルリンパ節生検・術中



## スタッフの構成

| 職名  | 氏名     | 専門医等                                         |
|-----|--------|----------------------------------------------|
| 部長  | 永田 誠   | 日本皮膚科学会皮膚科専門医、日本熱傷学会熱傷専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医 |
| 医師  | 貫野 賢   | 皮膚科全般                                        |
| 医師  | 村田 眞理子 | 皮膚科全般                                        |
| 専攻医 | 大下 彰史  | 皮膚科全般                                        |

センチネルリンパ節を生検し腫瘍の転移が認められない場合は、リンパ節廓清手術が省略可能となり、患者さんの負担を軽減することができます。京都府下において、悪性黒色腫などの皮膚癌に対するセンチネルリンパ節生検を行っているのは、大学病院と当院のみです。

壊死性筋膜炎では緊急に外科的デブリードマンを施行し、感染が落ち着いてから植皮などの手術を行っています。(写真8)

(写真8) 壊死性筋膜炎(下腿)

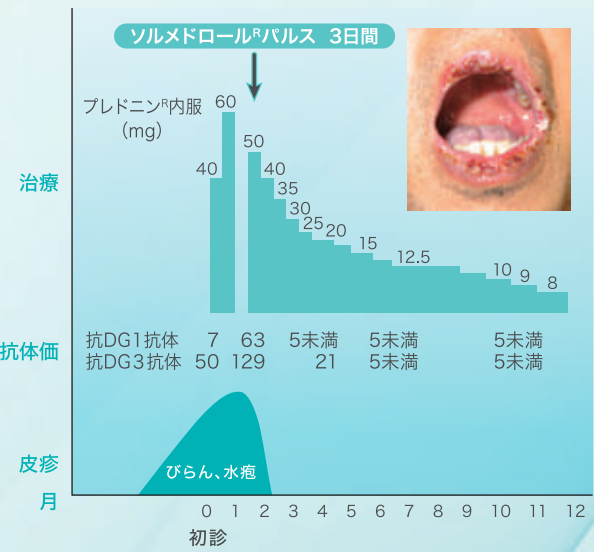


重症熱傷では軟膏療法に加え、早期より外科的デブリードマンと植皮手術を行い、救命率の向上と機能温存を計っています。

スティーブンスジョンソン症候群、TENなどの重症薬疹では、熱傷の治療経験を生かした全身管理、局所管理を行っています。症状が落ち着いてからは原因究明のためにパッチテストなどの検査を行っています。

天疱瘡・類天疱瘡などの自己免疫性水疱症では、ステロイド内服治療を中心とし、治療抵抗性の場合はステロイドパルスや免疫抑制剤投与、血漿交換、ガンマグロブリン大量静脈注射療法をおこなっています。(写真9)

(写真9) 尋常性天疱瘡の治療



## 検 査 ・ 治 療 ・ 設 備

液体窒素、電気乾固、ナローバンドUVB(写真10)、DPCP、SADBE、ダーモスコピー、体表エコー、パッチテスト(日本標準アレルギーシリーズ、金属シリーズ)、生検(皮膚、リンパ節、三角筋、大腿直筋、側頭動脈)、センチネルリンパ節生検、下肢静脈瘤治療(硬化療法、高位結紮、部分ストリッピング)、リンパ節郭清(単径)など

(写真10) 紫外線治療装置



## 症 例 数

### 診療実績

| 主な入院症例数(平成25年4月～平成26年3月) |     |
|--------------------------|-----|
| 病名                       | 症例数 |
| 皮膚の悪性腫瘍                  | 34  |
| 蜂窩織炎、壊死性筋膜炎              | 32  |
| 皮膚の良性腫瘍                  | 14  |
| 中毒疹                      | 13  |
| 皮膚潰瘍・壊疽                  | 11  |
| 熱傷                       | 11  |

### 入院手術件数72件、外来手術件数329件(平成25年4月～平成26年3月)

|           |       |            |      |
|-----------|-------|------------|------|
| 良性皮膚腫瘍切除術 | 176 例 | 分層植皮術      | 28 例 |
| 皮膚切開術     | 136 例 | 皮弁形成術      | 7 例  |
| 悪性皮膚腫瘍切除術 | 71 例  | 腐骨摘出術      | 5 例  |
| デブリードマン   | 36 例  | 外骨腫切除術     | 3 例  |
| 陥入爪手術     | 30 例  | 下肢静脈瘤高位結紮術 | 2 例  |
| 全層植皮術     | 29 例  |            |      |

### 皮膚科悪性腫瘍患者数2008年～2012年度

| 年 度  | 悪性黒色腫 | 有棘細胞癌<br>光線角化症<br>ボーエン病 | 基底細胞癌 | 乳房外<br>パジェット病 | 菌状肉腫<br>悪性リンパ腫 | 汗腺癌<br>脂腺癌 | 隆起性<br>皮膚線維肉腫 |
|------|-------|-------------------------|-------|---------------|----------------|------------|---------------|
| 2008 | 13    | 51                      | 25    | 4             | 10             | 2          | 1             |
| 2009 | 14    | 69                      | 25    | 6             | 5              | 2          | 2             |
| 2010 | 10    | 64                      | 25    | 6             | 4              | 2          | 5             |
| 2011 | 10    | 79                      | 30    | 7             | 4              | 0          | 3             |
| 2012 | 8     | 58                      | 34    | 8             | 8              | 1          | 4             |



# 小児循環器専門外来のご紹介

小児科副部長 小澤 誠一郎  
小児循環器担当

当院の小児循環器専門外来は小児循環器領域の疾患を診療することを目的としています。常勤医として当院に赴任することとなり、これまで以上に迅速な対応が可能になればよいと考えています。

小児循環器専門外来は水曜日もしくは金曜日の午後を診察時間としています。診察医は外来担当医表にてご確認ください。完全予約制となっていますので、地域医療連携室へFAXでご予約いただきますようお願いいたします。現在、予約が大変混みあっているため、患者様にご迷惑をおかけしますことをお許しください。ただし、緊急性のある患者様は可能な限り対応させていただきますので、ご相談いただければ幸いです。



## 外来の診療内容

対象は中学生までの小児です。主な診療は、新生児、乳児健診の精査、学校心臓病2次検診の精査、川崎病既往後の管理、先天性心疾患の管理(手術適応の判定、術前・術後の通院)、小児不整脈など小児循環器疾患全般を対象としています。また、より高度な治療を必要とする症例に関しては、京都府立医科大学附属病院小児医療センター、国立循環器病研究センター、大阪市立総合医療センター、大阪府立母子保健総合医療センター、兵庫県立こども病院、福井循環器病院などと連携し、必要ならば適宜紹介しています。

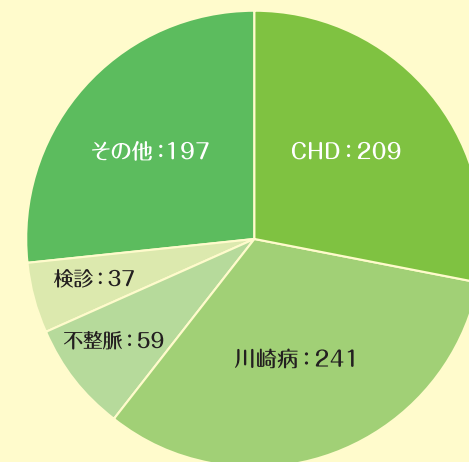
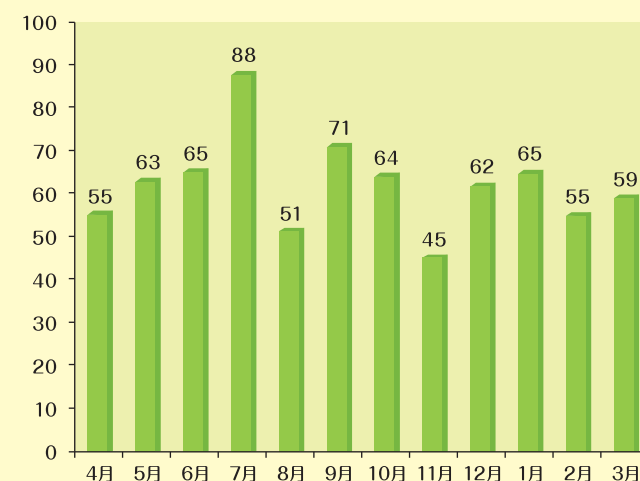
## 当院で実施可能な検査

心電図(運動負荷心電図、ホルター心電図)、レントゲン検査、心臓CT検査、心臓MRI検査、心臓超音波検査、起立負荷試験などを適宜行っています(心臓超音波に関しましては、地域連携室でご予約可能です)。また必要に応じて入院の上で、心機能評価のために薬物負荷試験も行っています(上記以外にも対応可能な検査がありますので、ご希望があればお問い合わせ下さい)。



## 平成25年度循環器外来数(小児科)

|     | CHD | 不整脈 | 川崎病 | 検診 | その他 | 合計  |
|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|
| 4月  | 15  | 4   | 18  | 0  | 2   | 39  |
| 5月  | 10  | 1   | 17  | 4  | 6   | 38  |
| 6月  | 6   | 1   | 19  | 5  | 3   | 34  |
| 7月  | 12  | 1   | 22  | 9  | 3   | 47  |
| 8月  | 8   | 6   | 9   | 5  | 5   | 33  |
| 9月  | 17  | 1   | 17  | 2  | 3   | 40  |
| 10月 | 25  | 8   | 24  | 5  | 2   | 64  |
| 11月 | 23  | 5   | 16  | 0  | 1   | 45  |
| 12月 | 23  | 8   | 28  | 2  | 1   | 62  |
| 1月  | 34  | 2   | 26  | 2  | 1   | 65  |
| 2月  | 18  | 10  | 20  | 2  | 5   | 55  |
| 3月  | 18  | 12  | 25  | 1  | 3   | 59  |
| 合計  | 209 | 59  | 241 | 37 | 35  | 581 |



検診で心雑音を指摘されたり、心電図異常がみられたりする患者様がいらっしゃいましたらご紹介ください。この地域の小児循環器疾患治療のお役に立ちたいと考えていますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。





# 管理棟竣工のお知らせ

## 増改築工事概要

第二期工事(管理棟増築工事)

工 期：平成25年8月～平成26年9月

構 造：鉄骨造 地下1階 地上5階

延床面積：12,292.54㎡

## 管理棟フロアマップ

5F

- 管理者室
- 事務部
- 図書室
- 多目的ホール
- メモリアルホール

4F

- 看護部
- 研修医師控室

看護専門学校

3F

- 医局

看護専門学校

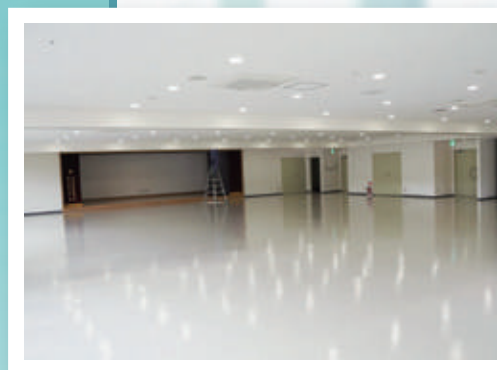
2F

- MEセンター
- 解剖室
- 霊安室

看護専門学校

1F

- 外来診察室
- アイソトープセンター
- 治験センター
- コンビニ・カフェ
- 理美容室



多目的ホール



外来診察室

# お知らせ Information

## 東山免疫膠原病フォーラム 第2回症例検討会

日 時 平成26年11月15日(土) 15:30～18:00

場 所 京都第一赤十字病院講堂(管理棟5階 多目的ホール)

## NST委員会主催講演

日 時 平成26年11月28日(金) 18:00～19:00

場 所 京都第一赤十字病院講堂(管理棟5階 多目的ホール)

演 題 サルコペニアの摂食嚥下障害とリハビリテーション栄養

講演者 横浜市立大学附属市民総合医療センターリハビリテーション科助教 若林 秀隆 先生

参加費 無料

## 第13回京都第一日赤がん診療連携ワークショップ

日 時 平成26年12月4日(木) 18:30

場 所 ホテルグランヴィア京都 源氏の間

テーマ 高精度放射線治療と地域連携～地域医療支援病院としてのリニアク2台稼働の役割～

## 第12回 東山糖尿病医療連携懇話会

日 時 平成26年12月6日(土) 16:30～18:15

場 所 からすま京都ホテル2F「双舞」

## がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会

日 時 平成27年2月21日(土)  
平成27年2月22日(日)

場 所 京都第一赤十字病院講堂(管理棟5階 多目的ホール)

## 11月20日休診 (病院創立記念日)のお知らせ

11月20日(木)は、京都第一赤十字病院創立記念日のため休診いたします。急患の方は、救命救急センター外来へお越し下さい。



# 連携室だより

巻末コラム

32

今年の夏は各地で大雨による甚大な被害が発生しました。被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。また、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

少し古い話になりますが、昨年度末に医療・病院管理研究協会が主催する研修に参加し、「地域包括ケアシステム」について学ぶ機会がございました。

皆さまもご存知の通り「地域包括ケアシステム」とは、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される体制のことをさします(厚生労働省HPより)。その理念は今年度の診療報酬改定にて、「医療機関の機能分化」

「在宅復帰率」「主治医機能」の評価として色濃く反映されています。さらに、地域包括ケアシステムは、地域の特性に応じた先駆的な取り組みを推進するとされています。

京都においては、高齢化率、高齢者単身世帯率が全国比で高い数値で推移しており、地域包括ケアの取り組みがより重要視されると考えられます。当院においては急性期病院としての期待を全うするため、かかりつけ医をお持ちでない患者さまには他の医療機関のご案内をさせていただいており、地域の医療機関さまとの機能分化への取り組みを進めております。ぜひ、今後とも当院へのご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

医療社会事業課／退院支援課  
医療ソーシャルワーカー 辻井幸彦

## Access to Japanese Red Cross Kyoto Daiichi Hospital

### 当院へのアクセス



#### 電車をご利用の場合

JR奈良線、京阪電鉄…「東福寺」駅下車、徒歩5分

#### バスをご利用の場合

市バス202、207、208系統「東福寺」バス停で下車

#### 車をご利用の場合

【奈良、大阪方面から】… 京都南IC出口、国道1号線を北へ約2.5キロ京阪国道口を東(右折)へ、九条通りを約2.5キロ

【山科、大津方面から】… 国道1号線を西進、東山五条交差点を南(左折)へ、東大路通りを約2キロ

【京都駅付近から】… 竹田街道を南へ約500メートル、大石橋交差点を東(左折)へ九条通りを約500メートル

### 京都第一赤十字病院

京都市東山区本町15-749 TEL.075-561-1121

地域医療連携室【直通】TEL.075-533-1280

FAX.075-533-1282